



HISTOFINE

**2013年 4月改訂(第3版)

*2006年 4月改訂(第2版)

2005年 5月作成

体外診断用医薬品

*クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ
ヒストファイン SAB-PO(M)キット
上皮膜抗原(EMA)

第一抗体 抗上皮膜抗原モノクローナル抗体

(動物種：マウス)

包装：50テスト(6mL)

Code：422021

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

*■本品は、クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ ヒストファイン SAB-PO(M)キットの構成試薬 第一抗体である。

*■本品を使用する際は、ヒストファイン SAB-PO(M)キットの添付文書をよく読んで使用すること。

■**特異性および抗原分布**：ヒト組織中の正常上皮の上皮膜抗原(EMA)ならびに癌、中皮腫瘍、滑膜および上皮肉腫の大部分と反応する。しかし、悪性リンパ腫、メラノーマ、軟部腫瘍とは大部分反応しない。

■**クローン名**：E29

■**抗体のサブクラス**：IgG2a

■**免疫原**：乳腺上皮膜抗原。

■**製法**：ハイブリドーマの培養上清より精製している。

1. 内容

第一抗体・・・抗上皮膜抗原モノクローナル抗体(動物種：マウス)。

液状。

ウシ血清アルブミン(BSA)と、0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)にて、即時使用可能な抗体濃度に希釈済み。

1バイアル中に6mLを含む。

**2. 使用方法

パラフィン包埋切片の免疫組織化学および免疫細胞化学染色に使用できる第一抗体である。

スライド上の組織切片が完全に覆われるように第一抗体を2滴(100 μ L)滴下し、常温(15-25 $^{\circ}$ C)で30分~1時間インキュベートする。**

また、組織の固定条件等により4 $^{\circ}$ C、一晚のインキュベートで良好な染色が得られる場合もある。

3. 貯法

2-8 $^{\circ}$ C保存。

4. 使用上又は取扱上の注意

ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

5. 主要文献

(1) Warnke, R. A. et al: New Eng. J. Med. 309: 1275, 1983

(2) Gatter, K. et al: Am. J. Clin. Pathol. 82: 33, 1983

(3) Pinkus, G. S., Kurtin, P.: J. Hum. Pathol. 16: 929, 1985

(4) Heyderman, E. et al: Br. J. Cancer 52: 355-361, 1985

(5) Ormerod, M. G. et al: Br. J. Cancer 48: 533-541, 1983

(6) Leong, A. S. Y.: Applied Immunohistochemistry for the surgical pathologist, 1993